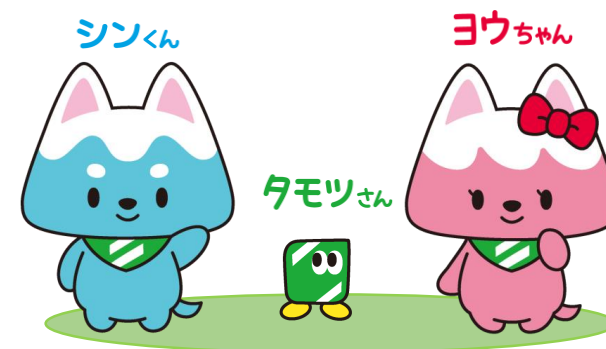


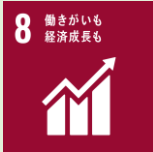
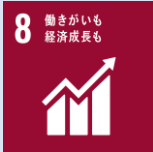


令和7年度 **SDGs**の取り組み

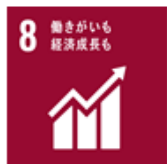


 山梨県信用保証協会

令和7年度SDGsの取り組み（概要）

重点課題	取り組み内容	目標
経済課題への取り組み	金融支援	     
	経営支援	
社会課題への取り組み	コンプライアンス	   
	リスク管理	
	人材育成と職場環境の整備	
	ワークライフバランスの整備	
	デジタル化による業務効率の向上	
環境課題への取り組み	環境保全	  

経済課題への取り組み



金融支援

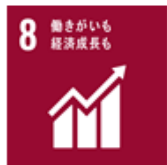
- ・金融機関との適切なリスク分担（協調融資）を進め、中小企業者の経営課題に対応した資金需要に柔軟に応えます。
- ・中小企業者の生産性向上や成長等に資する金融支援を積極的に実施するとともに、中小企業者の前向きな挑戦を後押しします。
- ・政策保証（経営力強化保証・経営改善サポート保証）を活用し、経営改善に取り組む中小企業者の資金繰りをサポートします。
- ・経営者保証を不要とする取扱いの積極的な周知と提案を行い、経営者保証に依らない保証を推進します。

経営支援

- ・創業に係る総合支援を充実させ、伴走支援を積極的に展開します。
- ・専門家派遣事業を活用した効果的な経営支援を実施します。
- ・金融機関や関係機関との連携を密にし、中小企業者の実態把握に努め、早期の経営改善に向けた経営支援に努めます。
- ・中小企業事業再生ガイドラインを活用した円滑な事業再生支援に努めます。



社会課題への取り組み



コンプライアンス

- ・コンプライアンス実践プログラムを着実に実行し、役職員のコンプライアンス意識の維持、向上を図ります。
- ・適切な情報公開を行い透明性の確保に努めるとともに、わかり易くタイムリーな情報の発信を行います。

リスク管理

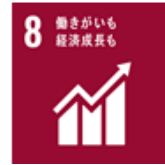
- ・災害等に対する危機管理態勢の強化に向け、規定等に対する認識の共有を組織的に行い、その実効性を高めます。
- ・役職員のデジタルリテラシーを高めるとともに、情報セキュリティに対する意識向上に努めます。
- ・適切なシステム更改による情報セキュリティの維持・強化を実施します。

人材の育成と活用による組織強化

- ・人材育成マネジメント力を発揮するため、コミュニケーションスキルの向上を図ります。
- ・人事考課制度、エルダー・メンター制度を活用し、職員の成長を組織的に支援します。
- ・トレーニー制度を活用し、組織における経営支援能力の底上げを図ります。



社会課題への取り組み



ワークライフバランスの整備

- ・ 残業抑制、休暇取得率向上に向けた働き方と、健康経営に対する取り組みにより、エンゲージメントの向上を図ります。
- ・ 育児、介護等のライフステージにある職員にとっても、働きやすい職場環境となるよう改善を進めます。

デジタル化による業務効率の向上

- ・ 業務のデジタル化の促進、それに伴う効率的な事務フローへの見直しを行います。
- ・ 信用保証業務電子化の更なる拡大を図ります。



環境課題への取り組み



環境保全

- ・ 広報活動における制作物について、環境に配慮した素材を使用します。
- ・ ペーパーレスの取り組みとして、会議や打ち合わせでタブレット端末を活用します。
- ・ 継続的な省エネへの取り組みとして、通年ノーネクタイでの就業とします。

